県幹部らが今年度の意気込みを語る

県政運営に邁進

茨城県は全国でも有数の工業、農業地帯。その茨城県が東日本大震災により甚大な被害を受けた。工業は、工場の損壊のみならず、サプライチェーン（供給網）の寸断による被害もある。農業や漁業、観光は福島第一原子力発電所による風評被害が大きい。電力不足による節電対策も必要だ。さらに港湾・交通インフラの復旧など、課題は多い。県や関連団体の幹部に今年度の施策を語ってもらった。

茨城県特集

政策審議室

小松原仁理事兼政策審議監

知事直轄の組織として、部局横断的な観点から、県政の主要な政策課題の検討や各部局間の総合調整のほか、産業立地の推進、県政の広報広聴、男女共同参画の推進、青少年の健全育成などに取り組んでいる。

今回の東日本大震災により、本県内でもインフラ、事業所や住居に甚大な被害が生じていることから、復旧復興に向けて、まずは全庁を挙げて、経済・雇用対策に取り組んでいきたい。

特に、企業立地については、2010年の工場立地面積190㌶で全国1位になるなど一定の成果を上げたものの、依然として、大変厳しい経済状況にある。今後も、本県の優位性をPRしながら、企業立地による経済の早期復興や活性化に努めていきたい。

また震災関連情報を正確かつタイムリーに発信することにより、県民の不安や風評被害の解消などを図ってまいりたい。

経済・雇用対策と風評被害の解消

総務部

中島　敏之部長

東日本大震災により多大な被害を受けた県民生活の一日も早い復興を図るため、補正予算の編成などを通じた被災者対策や被災地の復旧・復興対策などに全力で取り組む。

また、2011年度当初予算は、依然として厳しい財政状況の中、新しい県総合計画に掲げる「生活大県」づくりの推進に向け、施策の選択と集中を進めるとともに、引き続き経済・雇用対策を重点課題として編成した。

多様化する行政需要に対応するには、職員の意識改革を徹底し、簡素で効率的な行財政システムを確立することが必要であり、引き続き第5次行財政改革大綱に基づき、より一層の行財政改革に取り組むとともに、12年度を初年度とする新しい行財政改革大綱を策定する。

また、保有土地に関しては、多額の将来負担額の計画的な解消に全力で取り組み、財政の健全化を強力に推進する。

震災対策と財政の健全化

企画部

榊　真一部長

今年度は、新しい県総合計画「いきいきいばらき生活大県プラン」がスタートする。

県では、これまで産業大県づくりを強力に進め、国内初のLCC（格安航空会社）対応空港である茨城空港や、3月に全線開通した北関東自動車道をはじめとする高速道路など広域交通ネットワークの充実、過去10年間の工場立地面積全国1位を誇る企業誘致や科学技術創造立国の先導的役割を担う大強度陽子加速器施設（J−PARC）の稼働など、一定の成果をあげることができた。

今後は、全県をあげて東日本大震災の復旧対策を進めるとともに、新県計画に基づき、茨城空港のさらなる利活用促進や県域を越えた交流の拡大、科学技術の振興など、引き続き産業大県づくりに取り組む。さらに、その成果を活かし、県民一人ひとりが質の高い生活環境のもとで安心、安全、快適に暮らすことができる「生活大県」を目指していく。

新県計画スタート 生活大県目指す

商工労働部

横山　仁一部長

東日本大震災で損害を受けた県内中小企業などの復旧や復興へ向けた取り組みとして、国の新たな保証制度を活用した「東日本大震災復興緊急融資」を創設し、資金繰り支援に努めている。また、雇用については、震災などにより離職を余儀なくされた方の再就職支援を行うとともに、国の交付金を活用した雇用創出等基金事業に、新たに震災対応分野を追加し、雇用創出などに積極的に取り組む。風評被害については、県内企業や観光・物産に係るキャンペーンなどを実施する。

それに加えて、県内企業の新たに成長が見込まれる分野への進出支援や、進出企業に対しての受注確保、ものづくり産業など本県が持つ優れた産業を担う人材の育成や商店街などの活性化支援、さらには、茨城空港などを活用した国内外の観光客の誘客などを一層促進し、「活力あるいばらきづくり」を引き続き推進する。

経済・雇用情勢の回復や企業支援

土木部

後藤　和正部長

東日本大震災による甚大な被害から県民が1日も早く平穏な暮らしを取り戻し、経済企業活動の回復を図るため、被災した施設の早期復旧に全力を傾ける。また、耐震化・液状化対策など、防災・減災に優れたまちづくりにも取り組む。

広域的な連携・交流の推進を図り、地域間競争の整備を推進し、港湾機能の充実・強化を図る。

さらに、新総合計画に基づき安心・安全で快適な県民生活の確保を図るため、通学路の歩道整備、県有施設の耐震化や長寿命化対策にも取り組む。

これらの整備の効率的推進を図るため、厚い信頼と優れた技術力を備えた地元建設業者が、健全経営を図り持続的に発展するような各種取り組みを進める。

広域連携・交流推進で強い県土へ

生活環境部

宮本　満部長

東日本大震災を踏まえ防災体制の充実・強化を図る。震災による福島第一原子力発電所事故を踏まえた原子力施設の安全確保対策などの充実・強化のほか、震災の影響による電力不足に対応するため節電対策に取り組む必要がある。また霞ケ浦などの水質浄化対策などの「安心、安全で快適な生活環境づくり」を引き続き推進する必要がある。

特に、防災体制を充実・強化するため、消防・防災体制のあり方を検証するとともに、原子力発電所などの安全確保対策や防災対策、放射線監視体制を充実・強化する。

国の電力需給対策を踏まえながら、県としての節電対策を推進するとともに、家庭・中小企業などの節電対策の取り組みなどについて促進する。

また、森林湖沼環境税を活用した高度処理浄化槽の設置促進、湖上体験学習などによる県民意識の醸成など霞ケ浦などの水質浄化対策を引き続き推進する。

防災体制充実と節電対策の促進

保健福祉部

根本　年明部長

東日本大震災では、発生直後から生活救援物資の確保や、被災した医療機関への支援などを行うとともに、被災世帯に対する支援制度を拡充した。また福島第一原子力発電所の事故による水道水への放射性物質による影響を調査するためモニタリング調査を実施した。今後も引き続き被災された方への生活支援に全力で取り組むとともに建物の損壊や設備の破損が発生した医療施設・社会福祉施設について県民が早期に安心して利用できるよう復旧に努める。

また今後とも県民が安心・安全で快適に暮らすことのできる「生活大県」を目指し、医科大学との連携による医師確保対策など地域医療の充実や、医療機関への収容時間短縮のため、救急医療情報システムの改善を行うなど救急医療体制の強化を進める。少子化対策については、結婚支援活動を一層充実させるとともに、保育所の集中的な整備などを行い、待機児童の解消を図る。

被災者支援と地域医療の充実

農林水産部

宮浦　浩司部長

東日本大震災は土地改良施設などの農業基盤、林道や治山施設、漁港や漁業協同利用施設など水産基盤に甚大な被害をもたらした。県としては、まずその復旧と、東京電力福島第一原子力発電所事故による出荷制限や風評被害からの回復に努める。

当面は、震災により被害を受けた水利施設や液状化した水田の復旧と作付けの実施、漁港などの復旧による漁獲や水産加工の推進、原発事故に伴う出荷制限や風評被害に対する損失補償請求のとりまとめ、一時的に消費が停滞した本県産農畜水産物の販売促進などが課題となる。

2011年度は本来であれば「茨城農業改革大綱」「茨城県森林・林業振興計画」「水産業振興計画」のスタートの年である。今般の被災と事故を踏まえれば、見直しも避けられないが、生産現場の意欲が減退しないよう随時施策を導入したい。

震災・原発事故被害からの回復

産業立地推進東京本部

宮田　達夫本部長

2010年の本県の工場立地面積は4年ぶりに全国第1位、県外企業立地件数は6年連続で第1位と好成績を残した。だが東日本大震災により、道路・鉄道・港湾など広域交通ネットワークへの被害や、福島第一原子力発電所を始めとした太平洋側の発電設備が大きな被害を受けたことで、今後の電力供給不足に懸念があり、本県の企業誘致を取り巻く環境は非常に厳しいものが予想される。

それでも、県内立地企業で致命的な被害を受けた企業は少なく、広域交通ネットワークも急ピッチで復旧してきており、震災前の競争力を取り戻す環境が整いつつある。

企業立地による産業の集積と活性化は、本県地域産業の復興・発展はもとより、わが国の産業競争力の維持・発展のためにも大変重要だ。本県の持つ優れた立地環境や急ピッチで進む復興状況をアピールし、元気な茨城を取り戻すべく、産業誘致活動を積極的に行う。

復興アピールで元気な茨城に

企業局

渡辺　一夫局長

東日本大震災による被災施設の応急対策は終わった。今年度は仮復旧箇所の本格復旧を最優先に据え、県民生活に不可欠な水道用水や産業活動の血液である工業用水の安定供給を維持し、茨城県の元気を支えていく。

また、霞ケ浦浄水場の改築事業など水道施設の老朽化対策を行うとともに、震災体験を踏まえ、より災害に強い施設整備を通じ水供給の一層の安定化を推進する。さらに安全でおいしい水道用水を供給するため、水海道浄水場の高度浄水処理施設の導入などを進める。工業用水では古河市の日野自動車関連工場や県央地域での新たな水需要に向けた送水施設の整備を進め、立地企業の競争力向上や企業誘致に貢献する。

地域振興としては、阿見東部工業団地と江戸崎工業団地について、圏央道の開通効果や企業ニーズへの迅速できめ細かい対応をPRし、早期分譲に努めることで、地域活性化や雇用拡大を図る。

安全・安心な水安定供給を維持

プラントメインテナンス＆デコミッショニング
長年培った独自の技術と経験、そして信頼
CMC 千代田メインテナンス株式会社
Cert No.5864
お問い合わせ先 〒311-1493 茨城県鉾田市箕輪 1632
TEL.0291-37-3131㈹
E-mail.eigyo@cmaint.co.jp
千代田メインテナンス 検索

SUNYOU
株式会社 三友製作所
代表取締役社長 加藤木 克也 KATSUYA KATOHGI
マイクロマニピュレータ
ラボ・オートメーション
精密加工
■本社工場 〒313-0004 茨城県常陸太田市馬場町 457 TEL.0294-72-2245 FAX.0294-73-0459
■団地工場 〒319-1225 茨城県日立市石名坂町 2-43-10 TEL.0294-53-2727 FAX.0294-53-2729
http://www.sunyou-ss.co.jp

窓辺をかえる TOSO
カーテンレール
ブラインド
アコーデオンドア
製造・販売
トーソー株式会社 http://www.toso.co.jp
本社：〒104-0033 東京都中央区新川 1-4-9 TEL.03-3552-1211
つくば事業場：〒303-2494 茨城県つくばみらい市小絹 551 TEL.029-752-2111

電子カルテトータル医療システム
工場生産方式により、院内での作業を大幅にカット
e-J Series
株式会社 東日本技術研究所
East Japan Institute of Technology Co.,Ltd.
TEL 0294-52-8888

中小企業の皆様を、
より幅広く、より質の高い
サポートで支援します。
主な支援メニュー
①特別商談会、提案型商談会等による受注機会の確保
②小規模企業等の設備導入に必要な資金の無利子貸付
③地域資源活用、産学官連携、新事業創出等への助成
④総合相談窓口での経営・技術相談、専門家の派遣
⑤中小企業のIT化促進、国際ビジネス情報の提供
⑥知財総合支援窓口の設置
お問い合わせ先 財団法人 茨城県中小企業振興公社
〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 電話：029-224-5317（代表）

確かなテクノロジーとクオリティが私たちの誇り
クリーンな環境でのスリット加工
グリーンルームクラス1000
高い技術による高精度な断裁加工
高精細、高精密
石英ガラス製造
分析関連
医療関連
光通信関連
ハイクリーンで多種多様な複合粘着塗工品
バックコート、プレコート、メインコーティングを同一ラインで塗工可能
HIYAMA 檜山工業株式会社
フイルム・金属・テープ加工／光部品の製造／粘着塗工品の製造
URL：http://www.hiyama-ind.co.jp TEL 0294-54-2516

コロナマルチグレーティング
マイクロプレートリーダ
SH-9000Lab
3年保証
■グレーティング
スペクトル高速スキャン
■モジュール式
蛍光/時間分解蛍光/発光/吸光
から選択、購入後の追加可
■プロトコル組合わせ機能
コロナ電気株式会社 http://www.corona-el.co.jp/
〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川3517 電話 029-273-6114

We'll give total support to Energy, Environment & Materials
水素製造装置
色素増感型太陽電池
SiC/SiC複合材料
樹脂加工部材
光触媒流動層水質浄化装置
営業部／工場／研究開発部
ミクロ-ナノ構造と形態制御したセラミックスによる新たな機能材料の創製を目指した基礎研究／光触媒、超耐熱セラミックス、セラミックス基複合材などを目指す応用研究／材料研究開発、試験研究装置・設備の設計・製作、共同研究などの研究開発のトータルサポート
ART 株式会社アート科学 http://www.artkagaku.co.jp
〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松3135-20
TEL029-270-5501/FAX029-270-5515
e-mail：info@artkagaku.co.jp

「質重視」による企業価値の
持続的向上を目指す
住友金属
http://www.sumitomometals.co.jp
ステークホルダーの皆様から
「信頼される会社」へ

50年の信頼と実績、挑戦するメーカー
株式会社 高橋電器製作所
●大電流短絡開閉器
●鮮魚用自動定量器
●他、各種省力・省人化機器
設計・製作
〒317-0054
茨城県日立市本宮町1-1-11
TEL.0294-21-5331
FAX.0294-23-3428
DC5V 200KA スイッチ
http://www.takahashidenki.co.jp

短納期対応の総合試作部品メーカー
精密試作部品を
多品種少量製作
主な取扱品 精密板金・溶接・プレス少量生産（カメラ/自動車/コネクターなど）
マシニングセンター・NC複合旋盤・レーザパンチ加工・ワイヤ放電加工・設計・組立
株式会社 西野精器製作所
〒311-1251 茨城県ひたちなか市山崎 56
TEL:029-265-9595 FAX:029-265-9090
mail:info@nisinoseiki.com http://www.nisinoseiki.com/

日立電機工業
卓越した総合技術であらゆる
ニーズにお応えします
業務内容
・絶縁材及びプラスチック加工
熱硬化性樹脂を中心とした様々な樹脂加工
・実験機器設計・製作
原子炉、粒子線加速器ビームによる実験機器設計・製作
・精密金属加工
お問い合わせ先
有限会社 日立電機工業 〒319-1231 茨城県日立市留町 1270-17
TEL.0294-52-5691 FAX.0294-52-5694
E-mail：info@hd-inc.co.jp http://www.hd-inc.co.jp